



バージョンのアップグレード

- [Cisco Jabber Guest Server のアップグレード, 1 ページ](#)

Cisco Jabber Guest Server のアップグレード

Cisco Jabber Guest Server は、Microsoft Windows プラットフォームの vSphere 経由でアップグレードされます。アップグレードは ISO ファイルとして提供され、ISO イメージに接続できる CD または DVD ドライブが必要です。

手順

- ステップ 1 JabberGuest-10.x.x.x.iso をダウンロードします。
- ステップ 2 vSphere を開きます。
- ステップ 3 アップグレードする仮想マシンを参照します。
- ステップ 4 仮想マシンを右クリックし、[コンソールを開く (Open console)] を選択します。
- ステップ 5 CD/DVD ドライブを ISO イメージに接続します。
 - a) 仮想マシンのコンソールで、アイコンイメージがレンチ付きのディスクの [CD/DVD (CD/DVD)] ボタンをクリックします。
 - b) [CD/DVD ドライブ 1 (CD/DVD drive 1)] メニュー項目をクリックして、[ローカルディスクの ISO イメージに接続... (Connect to ISO image on local disk...)] メニュー項目を選択します。
 - c) [開く (Open)] ウィンドウで、ステップ 1 でダウンロードした ISO イメージを参照し、それをダブルクリックします。
- ステップ 6 仮想マシン コンソール内をクリックし、root としてサインインします。
- ステップ 7 /mnt ディレクトリの下に、CD/DVD ドライブのマウント場所として使用する cdrom という名前の新しいディレクトリを作成します。

```
mkdir /mnt/cdrom
```
- ステップ 8 /mnt/cdrom に CD/DVD ドライブをマウントします。

```
mount /dev/cdrom /mnt/cdrom
```

- ステップ 9** ディレクトリを /mnt/cdrom に変更します。
`cd /mnt/cdrom`
- ステップ 10** アップグレード スクリプトを実行します。
`bash upgrade`
- ステップ 11** Cisco Jabber Guest Administration の最新バージョンがブラウザにロードされていることを確認するには、Cisco Jabber Guest Administration にサインインしている、または、Cisco Jabber Guest Administration サインイン ページがロードされているブラウザ インスタンスを更新します。
-